

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (著書) 糖尿病食事療法まるごとガイド 「食べすぎを後悔する人への指導」 「虚偽の記載をする患者さんへの指導」	共著	平成 25 年 3 月	糖尿病ケア 2013 春季増刊 糖尿病食事療法まるごとガイド 発行所:MCメディカ出版	糖尿病食事療法の基礎知識から指導の実際についてまで網羅した情報を提供。 担当部分:食べすぎを後悔する人への指導、虚偽の記載をする患者さんへの指導について効果的な手法について記述。(pp208~216)
2 (学術論文) 健康政策におけるイノベーションの普及～ノース・カリリア・プロジェクトを題材にして～	単著	平成 24 年 3 月	大阪市立大学院都市政策論文	生活習慣病対策で世界的な成功を収めたノース・カリリア・プロジェクト(NKP)を取り上げ、心臓疾患発症と関連の深い生活習慣を望ましい生活習慣に替えていった経緯を分析。地域密着型の手法を採用し、疫学的・医学的フレームワークのみならず社会学的・行動学的フレームワークも活用し地域へのアプローチを包括的・強力に行っていた。その中で社会学的・行動学的フレームワークの中で特にイノベーション普及理論を取り上げ、新たな生活習慣の決定段階におけるコミュニケーション・チャンネルの有効な活用方法を確認した。続いて我が国の事例を取り上げ比較分析した結果、この手法及び行動学的・社会学的フレームワークの活用は、今後の我が国健康政策の打開策となる示唆を得た。(72 頁)
3 当院におけるフードサービスの取り組み 《筆頭》 《査読付き》	共著	平成 23 年 12 月	広島県立病院医誌 43(1)149-158	近年の患者ニーズの多様化を背景に、新たなサービスとして特別メニュー食を取り上げ、導入までの取り組み及び導入後のサービス効果について検討し、手頃な価格で患者の嗜好に合った食べ物を提供できる特別オーダー食は、患者と共に満足度の高いフードサービスを実現するための有効なツールであることが示唆された。(9 頁) (木村要子、丹羽真理、天野純子、伊藤圭子、中村まさ子、田中美樹、眞次康弘)
4 連携医療機関を対象とした栄養管理アンケート実施報告 -地域を包括する効果的な栄養サポート体制について- 《筆頭》 《査読付き》	共著	平成 26 年 12 月	広島県立病院医誌 44(1)149-158	地域における栄養サポート体制の在り方を検討するため、当院と連携する医療機関の実態及び意向を調査。回答施設では管理栄養士・栄養不在の施設が 8 割を占め、7 割の施設で地域における栄養サポート体制構築の必要があると回答した。具体的な要望として栄養・食事指導、在宅栄養サポート及び栄養スクリーニングが多く、当院において栄養管理を実施している患者の多くは生活習慣病であり、退院後も患者が生活している地域での継続的管理が必要である。地域における栄養管理サポート体制構築の必要性及び当院の取り組みの方向性が示唆された。 (木村要子、丹羽真理、天野純子、伊藤圭子、北山早苗、中村まさ子、田中美樹、眞次康弘)